



「行楽シーズン」がや、てきました。台。
私は9月に伊勢～出雲と、遷宮巡りを
してきました。人の多さに「倒」されましたが、
無事、お参りする事が出来ました。



しかし!! 旅行に行くと、その土地の料理が
食心にくは、ちやいます。益々そのおかげで、
体重も、見事に増えました... /ε) どうでしょう @



ペットは飼い主に似る。ええとさである。ウチの猫もお肉の付き方が... 上も
という事だ。今回は「猫のダイエット」である。

1 体重を知る

成猫の標準体重は約3~5kgだと言われています。
ごめい、標準体重にも、骨格や体格が、個体によって大きく異なるため、
個体差があります。愛猫の標準体重を把握し、定期的に体重を
量りましょう。そして、太ってきませんか? ダイエット中は理想体重に
近づいていいるかチェックしましょう。



お家で体重を量る場合は飼い主さんが抱っこして、
体重計に乗るのが一番かんたんです。
自分の体重との差が、猫の体重です。



2 ウエストを計る

猫の「ぽっこり度」を確かめるためにはウエストは重要なチェックポイントです。
真上から見ると、なだらかにくびれがみられるのが理想的です。
見た目だけではわかりにくいので、背中や胸を触ってみましょう。
背骨や、骨の感触を感じられれば「理想的」です。





毎日の食餌とカロリー

年齢、避妊・去勢手術の後、妊娠産期など、その時期によって、必要はカロリーは異なってくるのは、人も猫も同じです。やみくもに食餌量を減らすのではなく、猫の状態に応じて、適切なカロリー・量をあげましょう。



これまで与えていた食餌量が多かった場合、減らしていく時は少しずつにしましょう。家族が、いろいろな量をあげると、効果が薄くなるので、量をしっかり決め、回す量を決めてあげましょう。



遊ぶことからダイエット

猫も、人と同じ様にダイエットには適度な運動は欠かせません。ぽっちゃり体型になると、人と同じように、動くのがおっくうになります(汗)遊ぶことから、体を動かせる為には、工夫が必要です。

猫によって、反応を示すおもちゃは違います。いろいろな種類を試して、どんなおもちゃが好きなか見つけてみましょう。ぽっちゃり猫さんは時に体を動かさなったりかたくなので、猫しらす(棒)でも、動かさずとも見せ方を普段と変えたりして、反応させた工夫が大切ですよ。

※ 遊ぶときの注意点

- ぽっちゃり猫さんには、体が重いので、どの関節への負担が心配です。あまり高さのある場所での遊ぶのを避けてみましょう。適度な段差を利用し、運動させてあげましょう。
- おまじい 過激な運動、遊ぶをさせない限り、心臓に影響が事はないと思います。ただし、シニア猫や、もともと心臓の悪い猫には、激しい運動や遊ぶはやめましょう。



猫を満足に遊ぶための

猫は長時間遊ぶのが苦手です。(日に5-10分。(日2-3回遊んであげれば十分な運動に)よと思います。

しかし、猫の生活時間に合わせて遊ぶのは難しいと思います。そんな時は、おもちゃを用意してあげましょう。お気に入りのおもちゃは必ず遊ぶをできるようにしましょう。